

### 1 事業の目的

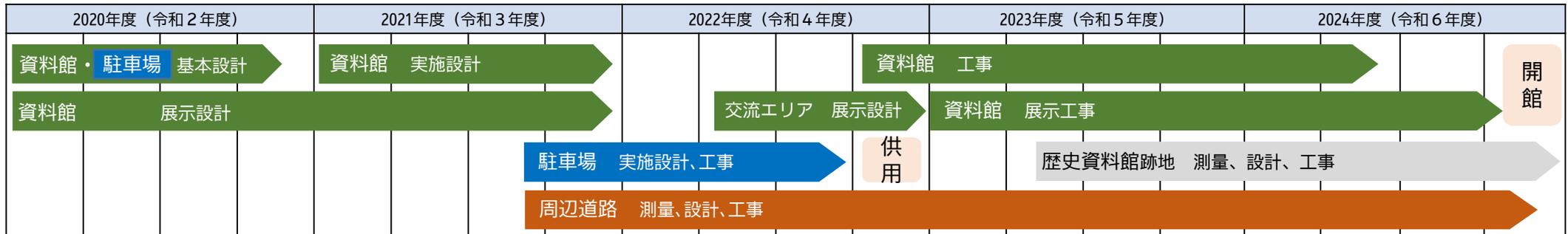
○本市の豊かな歴史・文化遺産を保存・整備活用し、情報発信するとともに、市民共有の知的資源としての歴史的公文書等の適切な管理と次世代へ継承していくための拠点施設整備を目的に、「（仮称）郡山市歴史情報・公文書館」を整備する。

### 2 事業概要

○歴史資料・文化財を収集・保管し次世代へ継承するとともに、その活用及び情報発信を図りながら、中央図書館の機能を連携させ、市民の皆様の郷土愛をより一層醸成するための施設整備を進める。併せて立体駐車場を整備する。（～2024年度）

○2022年度（令和4年度）は、（仮称）郡山市歴史情報・公文書館の建設工事を進めるとともに、交流エリアの展示設計を実施する。また、周辺道路の整備を行い、立体駐車場の供用を開始する。

### 3 スケジュール



#### 2022年度（令和4年度）スケジュール

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		○周辺道路の測量・設計委託完了6/6【※1繰越明許費】	○資料館交流エリア等展示設計委託契約7/29			○周辺道路工事10/19	○講演会の開催11/27 中止	○資料館工事契約締結12/15 ○立体駐車場竣工12/28	○立体駐車場誘導サイン等作製設置業務委託1/17 ○臨時駐車場閉鎖1/31	○立体駐車場供用開始2/1 ○歴史・文化遺産フォーラム開催2/23	○資料館交流エリア等展示設計委託完了3/10 ○麓山一丁目虎丸町線改良工事竣工3/17

### 4 2022年度（令和4年度）予算額及び執行内容（令和5年3月31日現在）

単位：千円

事業区分	予算額	執行額	執行残額	備考 (数値)は執行額
設計、整備に要する経費	1,384,537	1,116,733	267,804	交流エリア等展示設計(9,350)、立体駐車場工事(1,084,820)、立体駐車場誘導サイン等作製設置(3,586)、臨時駐車場施設開錠(2,051)、道路工事(16,926)
事務経費	3,315	1,088	2,227	報償費(35)、旅費(576)、需用費(387)、役務費(30)、備品(60)
総額	1,387,852	1,117,821	270,031	

※1 繰越明許費 周辺道路の測量・設計委託（限度額 12,213千円 執行額 9,790千円）

※2 継続費 立体駐車場の施工（R3年度 0千円、R4年度 1,288,000千円）、資料館の施工（R4年度 0円、R5年度 2,487,562千円、R6年度 692,305千円）